

山都ふれあいスポーツクラブ設立趣意書

山都町は、平成17年2月に矢部・清和・蘇陽の三町村の合併により、「潤い・文楽・そよ風でつづる新しいまち」として誕生しました。

しかし、少子高齢化社会により、教育・福祉・医療における課題があります。

学校では部活動等の減少、統廃合によるバス通学、外遊びの減少などによる子どもたちの体力の低下、また、コンピューター社会によるコミュニケーション不足や、食生活の変化・運動不足による生活習慣病の増加、高齢者の医療費増大など、子どもから大人まで健康への不安が懸念されます。

スポーツ・運動への取り組みにおいては、ビーチボールバレーやミニバレーを含め多種目にわたり活動されている方もおられる一方で、仕事や生活環境の変化によるスポーツ離れも進んでいます。

わたしたちは「山都ふれあいスポーツクラブ」を設立し、子どもから高齢者の方まで誰でも楽しく身体を動かし、「健康づくり・体力づくり・仲間づくり」を目標に「人とひと、そして地域の交流」を目指し、豊かで活力ある地域・町づくりにつながるよう、クラブの活動を頑張っていきたいと思えます。

つきましては、この趣旨にご賛同いただき、「山都ふれあいスポーツクラブ」へのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

<クラブの理念>

～ 潤い・文楽・そよ風でつづる仲間づくり ～

子どもから高齢者まで、誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも気軽にスポーツ活動や文化活動を行い、健康増進、仲間づくり（地域間の交流）を行う。

平成22年7月31日

山都ふれあいスポーツクラブ